

日本共産党 ひめだ高宏ニユース

No. 40

'08.12.10

ジャズ ラック 過大な著作権使用料請求

社団法人・日本音楽著作権協会（JASRAC）をご存じですか。1899（M32）に施行された著作権法を根拠に、1939（S14）に設立された作詞・作曲・音楽出版者などの権利者から著作権の管理委託を受け、利用者から使用料を取り、権利者に分配している団体です。07年度の使用料収入が1565億円を越えるこの巨大独占団体を相手に裁判をしているレストラン・カフェが紀三井寺にあることを知りました。

小さなレストランの大きなたたかい

旭橋団地の匠大のすぐ北側の道沿いにある「デザフィナード」という名のレストランです。オーナーの木下さん

とも使用料は無料で、現在はピアノを演奏する人を中心に開放しているそうです。04年にジャズラックから

月2万円、開店にさかのぼって総額67万円請求があり支払わなかったところ、05年には1曲/40円、総額180万円の請求になったとのこと。著作権法第38条/項は、「著作物は、営利を目的とせず、報酬が支払われず聴衆から料金を受けない場合は演奏できる」という規定があり、利用料の支払いは不要と考えたと木下さんは訴え、料金設定が客数でなく客席数で算定されるなど志り上げの完態に見合っていないこと、著

作者の権利の保護が文化の発展に寄与することを目的にした著作権法の問題を逸脱している指摘。裁判は

最高裁に進んであり、12月9日（木）木下さんと支持者のみなさんが県地評へ支援要請をしました。

こんにちは

県会議員の
ふじい健太郎です。

（その229）

全国的に派遣労働者の大量雇い止めや契約途中での解雇が社会問題となっています。10月に愛知のトヨタで2年リカ月契約社員として働いていたが雇い止めになって和歌山に戻ってきた、仕事を探しているという相談がありました。

和歌山労働局とハローワーク和歌山を訪問して、県内の雇用の実態について話を聞いてきました。和歌山では全国で問題となっている大量の派遣



ふじい健太郎
県会議員

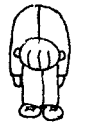


フリーの人々
麻生内閣支持率
20%台に急落
不支持60%こえる
顔だった人
ちがった人

マンガが好きな人
マンガが好きな人

いまはマンガ!!

いやガマン!!
ズル!!



おわびと訂正

11月26日付けの記事について

前号の「田尻に南保健センター新築・和歌浦は廃止」の記事について、共産党市議団の大野主馬議員から南保健センターを田尻に新築移転することに間違いはないが、これまで支所・連絡所がしてきた住民サービ

ス業務を行う新たな「サービセンター」は田尻に新築する南保健センターではなく、現在南保健センターがある和歌浦の地に設置するとの説明を当局から聞いていると指摘があったので、おわびして訂正します。

12月定例会市議会報告



12月定例会市議会が2日(火)から22日(月)までの

会期で開かれていきます。今議会に提案されている

議案は、予算では一般会計で2億4994万4千円、特別会計(卸売市場・老人保健・下水道事業)で3億8391万4千円の増額補正、条例では社会福祉会館や発明館の閉館のための条例、市道路線の認定と変更、25施設の指定管理者の指定、旧同和対策の住宅新築・宅地取得・住宅改修資金貸付金の回収のための県下3市5町での回収管理組合の設立などです。

こどもたちは



す。政府も「違法になることもありうる」(2日の参院厚生労働委員会)といわざるをえない状況です。

ラに発展する可能性も高くないとのべていました。相次ぐ解雇(計画)は、勝手すぎます。政府は、大量解雇をやめさせるため、きちんと指導・監督すべきです。

トヨタやキャノンといった自動車、電機などの大企業が次々と非正規雇用の労働者を解雇したり、その計画を明らかにしています。許せないことで

利益も株主への配当も増やしている企業が、雇用を維持できないはずがありません。日本経団連の御手洗会長(キャノン会長)は、今年9月の講演で、雇用に過剰感はないとか、リスト



くにしげ 秀明 (衆院1区・比例)

日本共産党 名草後援会

初の「なんでも相談会」

12月9日(火)日本共産党名草後援会は、紀三井寺田地の山本さん宅を本借りして「なんでも相談会」を昼と夜の2回開きました。事前に周辺に案内ビラをまいたとのことでした。

初めての取り組みでしたが、昼の部にはひとりで相談がありました。困っている人の相談にのるのは、共産党と後援会の1つの役割です。これからも続けようという話し合いました。

日本共産党 日本農業の再生で食料総選挙政策 自給率を引き上げる

(1) 安心して農業生産に はげめるよう価格保障・所得補償を実施する

(4) 農業者・消費者の共同を広げ、「食の安全」と地域農業の再生をめざす

(2) 家族経営を維持し、大規模経営をふくむ相い手の育成で、農地を保全する

(5) 汚染米問題を徹底究明し、米の「義務的」輸入の中止、流通の管理責任を

(3) 関税など国境措置を維持・強化し、「食料主権」を保障する貿易ルールを

(6) 林業を活性化し、漁業の振興をはかる

例会 ミニお水たちは天使じゃない

12月5日(金)演劇鑑賞会12月例会「お水たちは天使じゃない」イベントフォーリーズ公演を見ました。いずみたく音楽の和製ミュージカル。

人のおい父と姉妹家族の財産をだましとろうとするサギ師親子をたまたま遭遇した3人組の脱獄囚がやっつけるという物語。